

# BUSINESS REPORT

## 第86期 報告書

2015.4.1 ▶ 2016.3.31

市光工業株式会社



# ICHIKOH

当連結会計年度における我が国経済は、企業収益は堅調に推移した一方で個人消費の回復ペースは鈍く、マイナス金利などの金融政策効果も不透明であり、全体的には一進一退で明確な回復を確認できない状況となりました。世界経済においては、北米は個人消費の底堅さから引き続き好調な傾向を示した一方、中国およびアセアンなどの新興国では、中国経済の鈍化等により先行き不透明な状況が継続しました。



当社グループが属する自動車業界におきましては、国内では、昨年4月の軽自動車増税の影響による軽自動車の販売減などから自動車生産台数は前年同期比で減少いたしました。アセアンにおける自動車生産は、タイは、物品税増税前の駆け込み需要や輸出の回復などにより前年同期比で増加となりましたが、マレーシアでは自動車ローン向け貸付を銀行が厳格化したことなどから自動車生産は前年同期比で減少となりました。また、インドネシアでは、インフレ抑制を目的とした利上げや財政赤字削減を目的としたガソリンの補助金削減などにより、自動車生産は前年同期比で大幅減となりました。アセアン3ヶ国の合計では、前年同期比で減少となりました。中国においては、経済成長は減速傾向にあるものの、10月から小型車向け減税策を開始したことなどから、自動車生産台数は前年同期比で増加いたしました。

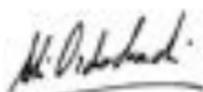
このような環境のもと、当社グループは強固な企業体質を目指し、利益確保を最優先として売上の増収と経費低減等あらゆる合理化に取り組んでまいりました。当連結会計年度においては、売上面では、売上高は102,143百万円(前期比8.5%増)と自動車部品事業を主因に増収となりました。利益面では、国内増収による影響やタイ子会社の赤字幅の減少等から営業利益は2,429百万円(前期比371.8%増)と増益となりました。また、為替差損益がプラスからマイナスに転じたことや持分法による投資利益などの営業外損益が減少したことにより、経常利益は3,007百万円(前期比3.5%減)と減益となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は2,505百万円(前期比6.0%増)と増益となりました。

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題と考えており、長期的な見通しを視野に入れ、安定的で継続的な配当を行うことを基本方針としております。

平成28年3月期の配当につきましては、中間配当は1株当たり1円50銭といたしましたが、期末配当につきましても予定通り1株当たり1円50銭とし、年間配当金を3円とさせていただきます。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 オードバディアリ ÖRDÖBADI Ali



### 連結財務ハイライト

売上高	102,143百万円
営業利益	2,429百万円
経常利益	3,007百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	2,505百万円

### 配当

期末配当	1円50銭
------	-------

## 次期の見通し

平成29年3月期の業績予想につきましては、国内外の自動車生産の見通しは不透明な状況にありますが、売上高は国内受注が堅調に推移していることなどから増収、利益面につきましても、国内の増収影響や海外子会社の収益改善を図ることなどにより増益を見込んでおります。

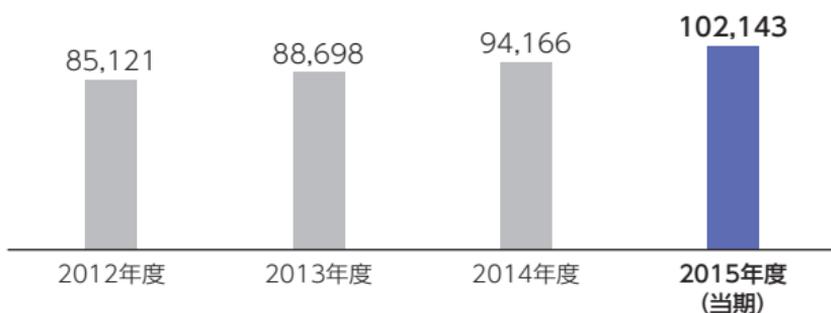
平成29年3月期の業績につきましては、売上高は113,300百万円、営業利益は2,800百万円、経常利益は3,900百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3,100百万円を見込んでおります。

配当に関しましては、年間配当金を1株当たり3円とし、中間配当金ならびに期末配当金はそれぞれ1株当たり1円50銭とさせていただきます。

# 連結財務の推移

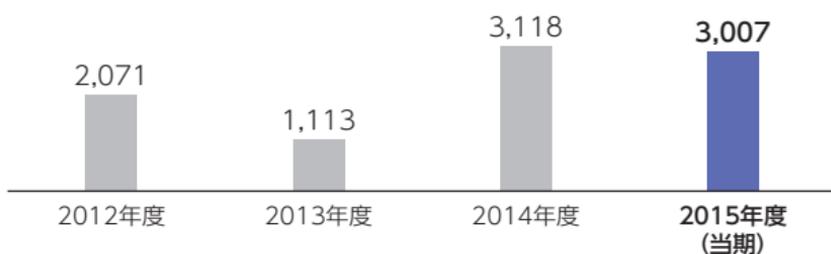
## 売上高

(単位：百万円)



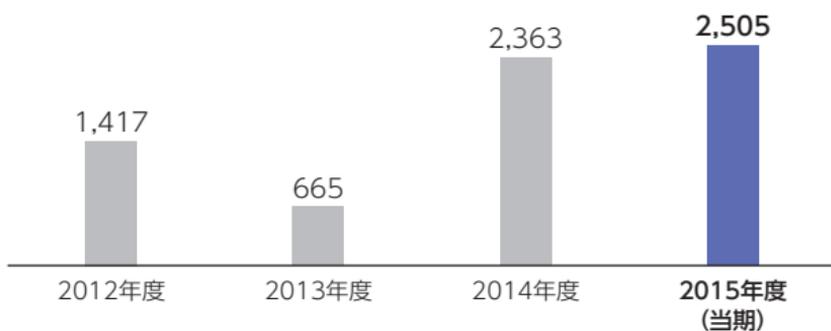
## 経常利益

(単位：百万円)



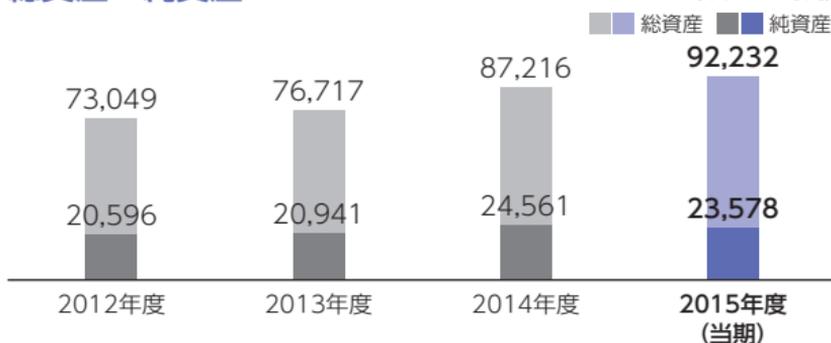
## 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



## 総資産・純資産

(単位：百万円)

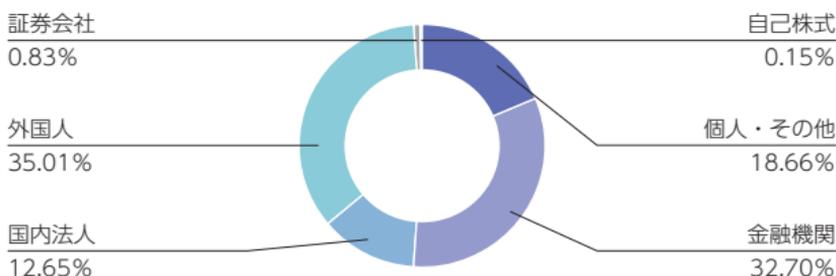


# 株式の状況 (2016年3月31日現在)

## 株式の総数および資本金

資 本 金	8,929,538,428円
発行済株式の総数	96,036,851株
発行可能株式総数	200,000,000株
株 主 数	6,776名

## 所有者別分布状況 (株式数)

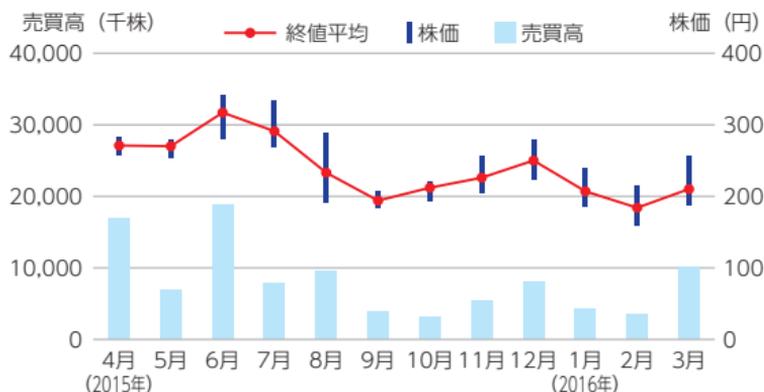


## 大株主 (上位10名)

株 主 名	持 株 数	持株比率
ヴァレオ・バイエン	30,339 千株	31.63 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,705	8.03
トヨタ自動車株式会社	5,869	6.12
株式会社みずほ銀行	4,775	4.98
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,688	3.84
日本生命保険相互会社	3,437	3.58
ダイハツ工業株式会社	2,712	2.82
三菱UFJ信託銀行株式会社	2,343	2.44
みずほ信託銀行株式会社	1,913	1.99
株式会社三井住友銀行	1,231	1.28

- (注) 1. 持株比率は自己株式(145,522株)を控除して計算しています。また、表示単位未満を切り捨てて表示しています。  
 2. 発行済株式の総数の10分の1以上の数を保有する大株主1名を含め、上位10名の株主を記載しています。  
 3. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社の所有株式のうち、信託業務に係る株式数は、7,705千株であります。

## 株価および株式売買高の推移



# (要約) 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 2016年3月31日	前連結会計年度 2015年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	46,767	41,051
固定資産	45,464	46,165
有形固定資産	31,454	29,811
無形固定資産	2,290	2,891
投資その他の資産	11,719	13,462
資産合計	92,232	87,216
<b>負債の部</b>		
流動負債	37,874	34,749
固定負債	30,779	27,905
負債合計	68,653	62,655
<b>純資産の部</b>		
株主資本	23,112	20,896
その他の包括利益累計額	△995	1,924
非支配株主持分	1,460	1,739
純資産合計	23,578	24,561
負債及び純資産合計	92,232	87,216

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度	前連結会計年度
	2015年4月1日から 2016年3月31日まで	2014年4月1日から 2015年3月31日まで
売上高	102,143	94,166
売上原価	82,086	75,081
売上総利益	20,056	19,085
販売費及び一般管理費	17,627	18,570
営業利益	2,429	514
営業外収益	1,468	3,175
営業外費用	889	571
経常利益	3,007	3,118
特別利益	1,182	2,703
特別損失	1,198	2,686
税金等調整前当期純利益	2,991	3,135
法人税等	575	808
当期純利益	2,416	2,327
非支配株主に帰属する当期純損失	88	36
親会社株主に帰属する当期純利益	2,505	2,363

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度	前連結会計年度
	2015年4月1日から 2016年3月31日まで	2014年4月1日から 2015年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,814	3,388
投資活動によるキャッシュ・フロー (△は減少)	△2,145	△5,520
財務活動によるキャッシュ・フロー	557	349
現金及び現金同等物に係る換算差額	△149	571
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	7,077	△1,210
現金及び現金同等物の期首残高	10,086	11,297
現金及び現金同等物の期末残高	17,164	10,086

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### ICHIKOHオリジナルの「MonoLED」ユニットが ベースアワード PACE AWARDを受賞！

MonoLED：新世代光源LEDの汎用性を高める、オールインワン・ソケット型標準LED光源ユニット（※MonoLEDは市光工業の商品呼称です。）

PACE AWARD：Premier Automotive Suppliers' Contribution to Excellence Award

（主催者：Automotive News社、Ernst & Young社、Transportation Research Center Inc.）

2016年4月11日、米国デトロイトで行われたPACE AWARDの受賞者発表セレモニーにおいて、ICHIKOHの「MonoLED」が“低コスト”、“低消費電力”、“コンパクト性”、“汎用性”等の点において高く評価され、受賞いたしました。

PACE AWARDは、自動車業界に貢献する卓越したイノベーションや業績をあげたサプライヤーに与えられる、世界的に知られる大変名誉ある賞です。

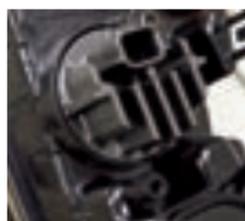
「MonoLED」は、すでに多く活用されているLED光源を使用する際の汎用性を考慮し、LED光源とLED駆動回路、放熱部品、光源ソケットをコンパクトに一体化したICHIKOH独自の製品です。さらにソケットに熱伝導率を高める特殊樹脂を用いることにより、従来よりも高い放熱効果を生んでいます。また、一般的な基板実装タイプと比較して、光源が接近していることも特徴のひとつで、導光レンズやリフレクター等の組合せにより発光デザインの多様性に有効です。

すでに、トヨタ自動車株式会社のアルファードのポジションランプや、新型プリウスのストップランプおよびリアフォグランプ等に採用されています。同社からは、昨年、技術開発賞・優秀賞を受賞しています。今後は高い汎用性から、さらに多様な車種、ランプへの応用展開が期待されます。

研究開発に対する熱意と努力の結晶としての「MonoLED」を成長の種として、大きく育てていきます。



MonoLEDユニット



プリウス ストップランプ取付側

## 新型プリウスのリア・コンビネーションランプを受注 斬新なデザインと機能を高い次元で両立

ICHIKOHIは、2015年12月9日に国内発売された、トヨタ自動車株式会社の新型プリウスのリア・コンビネーションランプを受注しました。ハイブリッドカーの代名詞となったプリウスは世界中で大ヒットし、大量販売車種として不動の存在になっています。当社も安定供給のため、藤岡製造所に一貫生産ラインを新設し、対応しています。

新型プリウスの開発コンセプトの中に「感性に訴えるデザイン」があり、リア・コンビネーションランプに対して要望されたデザインイメージは、“一筆書きのスムーズで綺麗なラインが浮き上がるイメージ”という極めて難しいものでした。イメージを実現するためにレンズには導光棒を採用し、法規上の発光範囲を満たしながらも、取り付け構造や組立方法を工夫し、CGや試作を繰り返し、イメージに沿ったスムーズな光り方の実現に成功しました。

また、北米の法規に対応するためのサイドマーカーは、ランプを世界共通のデザインとするために、テールランプの光を同時にサイドにも発光させることにより、専用の光源は設定することなく実現しました。その他、クリアレンズの結露防止に伴う呼吸穴の設定等を含めて今回のランプ設計にあたり、20件以上のパテントを出願しました。

斬新なデザインと機能を両立できた今回のプロジェクトは、設計のみならず、プロジェクト・マネージメント、営業、デザイン、光学設計、電子設計、生産技術、製造、品質保証、技術、工機等の多くの部署が一丸となって難易度の高い開発に取り組んだ成果といえるものでした。また一つ築いた実績をもとに、さらに高い目標に向かって挑戦していきます。



プリウス リアビュー



テールランプの発光

## 会社概要 (2016年3月31日現在)

商号	市光工業株式会社
設立	1939 (昭和14) 年12月20日
資本金	8,929,538,428円
従業員数	連結 3,951名 (956名) 単体 1,618名 (706名)

(注) 従業員数は契約期間に定めのない従業員であり、パートおよび派遣社員など、契約期間に定めのある従業員は ( ) 内に年間の平均人員を外数で記載しています。

**本店** 〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地  
TEL 0463 (96) 1451 FAX 0463 (96) 2080

### 事業所

本社・テクニカルセンター	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463 (96) 1451
伊勢原製造所	〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80 TEL 0463 (96) 1451
藤岡製造所	〒375-8508 群馬県藤岡市東平井1467 TEL 0274 (23) 2211
ミラー製造所	〒375-8507 群馬県藤岡市藤岡1360 TEL 0274 (23) 2121
中部支店	〒465-0025 愛知県名古屋市中東区上社4-130 TEL 052 (709) 2011
東京事務所	〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-19 TEL 03 (6866) 5831
太田営業所	〒373-0851 群馬県太田市飯田町1245-1 TEL 0276 (59) 1815
大阪営業所	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-16-3 TEL 06 (6384) 6551
札幌営業	〒060-0001 北海道札幌市中央区北一条西4-2-2 TEL 011 (232) 0654

※上記事業所は2016年4月1日の組織変更を反映しています。

## 取締役および監査役 (2016年6月29日現在)

代表取締役社長	オードバディ アリ
取締役兼務専務執行役員	宮下和之
取締役兼務専務執行役員	中野秀男
取締役兼務常務執行役員	白土秀樹
社外取締役	齋藤隆次
社外取締役	ティヴォアヨン ブルーノ
社外取締役	青松英男
社外取締役	デルマス ベルナール
常勤監査役	橋本寿来
社外監査役	鶴巻 暁
社外監査役	スベストル ピエール

# 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金支払株主確定日	毎年9月30日
基準日	毎年3月31日 (そのほか必要があるときは、あらかじめ公告いたします。)
公告掲載方法	当社ホームページ <a href="http://www.ichikoh.com/">http://www.ichikoh.com/</a>
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
単元株式数	1,000株

- 住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

## ホームページのご案内

会社案内、新製品情報、採用情報、株主・投資家情報などの企業情報を掲載しております。

<http://www.ichikoh.com/>



Vision in Motion  
**ICHIKOH**

市光工業株式会社

〒259-1192 神奈川県伊勢原市板戸80番地

TEL.0463-96-1451 FAX.0463-96-2080

URL : <http://www.ichikoh.com/>

**UD**  
**FONT**

見やすく読みまちがえ  
にくいユニバーサル  
デザインフォント  
を採用しています。

